

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
柳河・城内地区

令和2年1月

福岡県柳川市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	観光入込客数	人/年	1,174,000	1,200,000	1,418,000	確定 ●	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	外国人観光客の増加が大きな要因となっている。
指標2	商店街の歩行者通行量	人/日	1,074	1,200	1,024	確定 ●	△	あり なし	1,237	R 1年10月	○	地元商店街が本事業で購入した地域交流空間を活用して物産館を建設した <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地域交流空間用地に建設された物産館開店(地元商店街)に伴い、昼間の買い物客等の通行量が増加している。
指標3	身近な景観の改善度	%	38	42	62	確定 ●	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	本事業以外にも事業実施前後の市内全体で様々なインフラ整備が行われているため、その要因が大きいのと思われる。
指標4						確定 ●		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ●		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	該当なし					確定 ●				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2						確定 ●				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 ●				H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	まち歩き観光の推進	遊歩道の環境整備の一環として、『柳』や『夜間景観』に関する勉強会やワークショップを実施した。	参加者である市民や事業者の景観に対する意識の醸成につながった。	市全体に波及させるため、継続した取り組みが必要。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	拠点の整備・誘導	老朽化していた拠点間の遊歩道の舗装やベンチ等の施設の修繕を行った。	まち歩きルートの安全性や景観性の改善につながった。	日頃の適切な点検維持管理に加え、まち歩き観光を推進するためのソフト面での賑わい創出の取組が必要。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(第2回変更)

やながわ しろうち ちく
柳河・城内地区

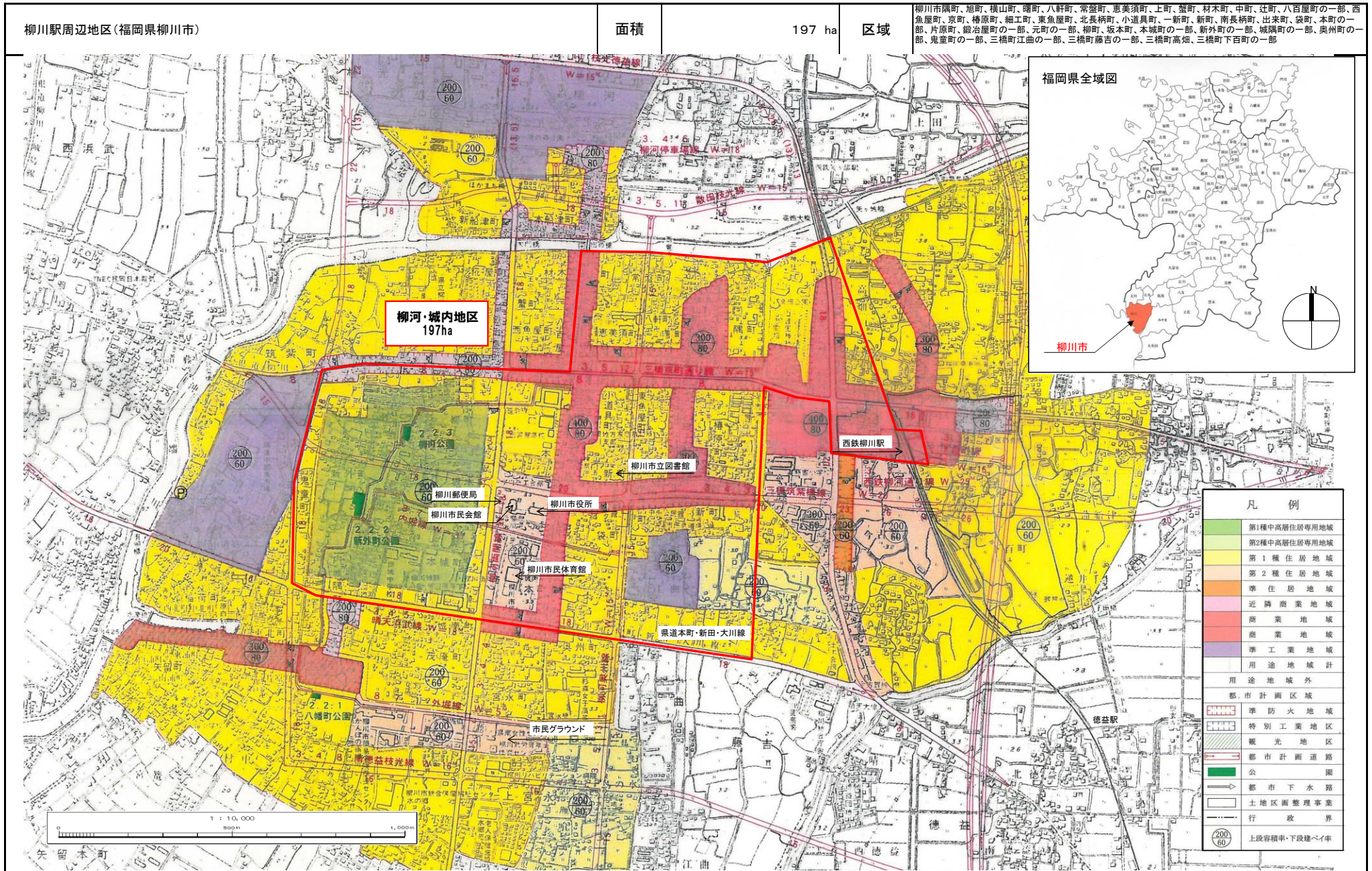
ふくおかけん やながわ し
福岡県 柳川市

平成28年 7月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>1</p> <p>○観光拠点と拠点間の整備及びスムーズな案内誘導による回遊性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報板等のサイン整備により、円滑なまち歩きの誘導を図る。 ・老朽化した遊歩道の再整備を行う事で、車椅子利用者を含め、多くの観光客のまち歩きの推進を図る。 ・緑地広場と多目的公衆トイレの整備により、まち歩きの推進と遊歩道の回遊性向上のための機能充実を図る。 	<p>道路事業(基幹事業/内堀線)</p> <p>地域生活基盤施設(基幹事業/サイン整備)</p> <p>地域生活基盤施設(基幹事業/(仮称)新外町緑地広場)</p> <p>高質空間形成施設(基幹事業/内堀線その他、照明施設、カラー舗装等)</p> <p>高質空間形成施設(基幹事業/多目的公衆トイレ)</p>
<p>2</p> <p>○魅力あるまち並みと賑わいの場の創出による住民や観光客の滞留性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の空き地の活用を行い、地域交流空間として住民や観光客などの集客を図る。 ・観光スポットが点在する中心市街地のまち歩きを推進するイベント等を実施することで、街なかの滞在時間を延ばすとともに賑わいの創出を図る。 	<p>地域創造支援事業(提案事業/用地費)</p> <p>まちづくり活動推進事業(提案事業/まち歩き推進事業)</p>
<p>3</p> <p>○市街地の良好なまち並みの形成と賑わいによる定住環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の良好なまち並みを形成することで、定住環境を整えとともに、まち歩きの推進を図る。 	<p>重点地区型まち並み整備に関する研究(関連事業)</p>
<p>4</p> <p>○</p>	
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域



柳河・城内地区(福岡県柳川市) 整備方針概要図

目標	市街地のまち歩き観光の振興と賑わいの創出を図る ①観光拠点と拠点間の整備及びスムーズな案内誘導により回遊性を高め、交流人口の増加を目指す。 ②魅力あるまち並みと賑わいの場の創出により、住民や観光客の滞留性を高め、中心市街地の活性化を目指す。 ③市街地の良好なまち並みの形成と賑わいにより、定住環境の向上を目指す。	代表的な指標	観光入込客数 (人/年)	1,174,000 (H24年度) → 1,200,000 (H29年度)
		商店街の歩行者通行量 (人/日)	1,074 (H21年度) → 1,200 (H29年度)	
		身近な景観の改善度 (%)	38 (H22年度) → 42 (H29年度)	

